



2019年度 放課後等デイサービス 自己評価 集計結果

公表日：令和2年2月10日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
体制・ 環境 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		✓		個別療育では十分だがグループ療育では言い切れない。足りないときは休憩スペースを使うことがある。狭さを感じる。各ブースで十分スペースを確保したい。
	2 職員の配置数は適切であるか	✓			一対一は必ず配置ができています。事業所は2つのドアに分かれており、フリースタッフをそれぞれ一人ずつつづくように配置しているが難しい日や時間帯がある。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		✓		段差はないが、通路が狭い。パーテーションの足が危ないところがある。
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	✓			業務の振り返り、共有を行いPDCAサイクルの定着を図っている。ケース会議、職員会議を実施している。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	✓			毎年、保護者等向け評価を実施し、業務改善につなげている。年2回懇談会を実施し、保護者等の意向等を把握するよう努めている。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	✓			ホームページで公表
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	✓			スーパーバイザー(臨床心理士)に指導及び評価を受け、療育面での業務改善に活かしている。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	✓			スーパーバイズのほか、職員間で勉強会を開催している。
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			年2回の面談をもとに作成している。療育後必ず10分間の報告・相談の時間がある。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	✓			利用開始時に標準化されたアセスメントツールを用いて利用者の適応行動の状況を聞き取りしている。希望者に対しWISC検査を行っている。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	✓			児発管と療育担当スタッフが立案している。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	✓			子どもの状況に応じて適宜プログラムを変えている。季節にあった活動を行っている。(製作・調理)
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	✓			個々に合わせて決めている。休日は外出、プールなど余暇を多くしている。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			希望に沿った個別療育とグループ療育を行っている。
15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか			✓	グループ療育前には必ず行っている。個別療育においては、午前療育がある場合や準備に追われている場合、行えない日がある。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	✓			振り返りを行い、報告・共有・相談を行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	✓			毎回記録を取り、検証・改善につなげている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	✓			年2回のモニタリングを行った上で保護者と個人面談を実施。支援計画の見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	✓			ガイドラインに則した活動を組み合わせた支援の実施
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	✓			療育担当者、児発管、管理者などの出席
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	✓			事業所連絡会、学校へ行く週間への参加 えびな支援学校はメールを登録し情報を得ている。 その他、保護者からのヒアリングによる。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			✓	スタッフと主治医が調整連携できるような体制を作った方がよい
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		✓		保育所等訪問支援を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		✓		要望があれば実施している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	✓			研修の回覧を行い、希望者が参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	✓			クリスマスコンサートや、夏休みのイベントを主催し、障害のない子どもと一緒に活動している。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	✓			担当者を決め、出席している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	✓			毎回10分の療育内容報告時間に共有をしている。その他、必要な時間に応じて情報を共有している。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			✓	毎回10分の療育内容報告時間で行っている。その他、必要に応じて相談は受け付けているが、まだペアレントトレーニングの知識・経験不足のスタッフも多いため研修などで改善したい。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	✓			契約時及び更新時に書面にて十分に説明をしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	✓			毎回の療育後の時間に相談を受け付けている。年2回の個人面談のほか、電話、メールでも随時対応を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	✓			懇談会と茶話会を年2回ずつ開催している。特に茶話会では保護者同士気兼ねなく話す機会が設けられている。また、父母の会の研修等に職員が参加し、活動を支援している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	✓			受付窓口・意見箱を設置。対応体制を整備し、苦情があったときは迅速、適切に対応することを心掛けている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	✓			HPに活動概要を掲載。メールリストで情報を発信。懇談会で直接発信。
	35	個人情報に十分注意しているか	✓			鍵付きのロッカーで書類を管理。写真等の利用範囲についても毎年書面にて確認している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	✓			ケースや状況に応じた配慮を行っている。直接、電話、メールなど利用者に合わせて伝達方法を変えている。イラストカードなども活用。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	✓			クリスマスコンサートや、夏休みのイベントを主催し、市民の方も呼び出している。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	✓			防犯研修に参加したり、事業所内に感染症予防のポスターを掲示。非常災害時緊急対応マニュアルを事業所に据え置きしている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		✓		回数が少ないので増やしていきたい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	✓			市や県からの講習(全員参加)
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	✓			拘束対象者はいない。契約書に記載し説明を行っている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		✓		面談時にアレルギー有無の確認。 現在、アレルギーのある子がいない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	✓			事業所内に事故対応手順を掲示している。